

## 児童生徒一人一人の学力・学習状況に応じた 学習指導の改善・充実に向けて

R8 全国学調の調査問題・  
正答例・解説資料について



令和8年度 全国学力・学習状況調査(国語、算数・数学、英語)が4月に実施されました。

調査問題は、小学校においては第5学年まで、中学校においては第2学年までに、十分に身に付け、活用できるようにしておくべきと考えられる内容が出題されています。平素の授業においても、積極的なご活用をお願いします。なお、解説資料の表紙には「児童生徒一人一人の学力・学習状況に応じた学習指導の改善・充実に向けて」と書かれています。解説資料には児童生徒一人一人の具体的な解答状況を把握することができるように、設定する条件等に即して解答を分類、整理した「解答類型」が示されています。正誤だけでなく、一人一人の解答の状況等に注目して、学習指導の改善・充実を図っていただければと思います。

### (図) 全国学調 小学校算数 調査問題 大問1

(4) はやとさんは、図2のような直方体の箱に入ったおかしを宅配便で送ろうとしています。

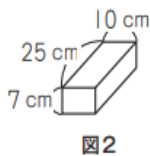


図2

A社の宅配便で送るとき、直方体の荷物の送料は、3辺の長さの合計で決まります。

3辺の長さの合計を求める式

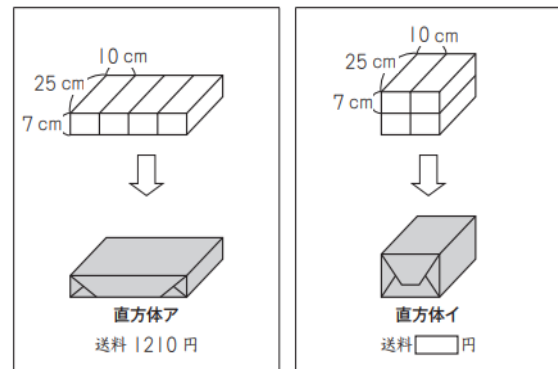
$$(\text{縦の長さ}) + (\text{横の長さ}) + (\text{高さ})$$

3辺の長さの合計が100cm以下の荷物の送料は、下の表のとおりです。

3辺の長さの合計	送料
60cm以下	920円
60cmより大きく80cm以下	1210円
80cmより大きく100cm以下	1510円

図2のおかし1箱の場合、3辺の長さの合計は、 $25+10+7=42$ で42cmです。42cmは60cm以下なので、送料は920円です。

はやとさんは、図2のおかし4箱をまとめて紙で包み、1つの直方体の荷物にして送ります。まとめ方によって送料にちがいはあるかを調べるために、下の2つのまとめ方でできる直方体アと直方体イの送料を求めることにしました。



直方体アの送料は1210円です。

直方体イの送料は何円ですか。

直方体イの送料の求め方を

- ・3辺のそれぞれの長さ(縦の長さ、横の長さ、高さ)
- ・3辺の長さの合計がわかるようにして数や言葉を使って書きましょう。

また、送料が何円になるのかも書きましょう。

ただし、紙の厚さは考えないものとします。

図は、今年度の小学校算数の調査問題 大問1(4)の内容になります。直方体の荷物の送料は、3辺の長さの合計で

決まるので、図2のおかし1箱の場合、3辺の長さの合計は60cm以下で、送料は920円になります(黒太枠部分)。問題では、直方体イの送料の求め方と送料を答える記述式の問題で、赤枠で囲った部分が正答例となるのですが、黒太枠の内容(問題文に示されている内容)を手がかりとして、記述を考えることがポイントになります。

平素の算数の授業においても、例題の解答例や友達の考えを基にして、筋道を立てて考え、記述する活動を継続的に行うことで、本問題の趣旨「示された条件を基に、調べたい数量の求め方を数や言葉を用いて記述」する力が身に付いていきます。このように調査問題で問われている内容を基にして、平素の授業において学習指導の改善・充実を図るためには、どのような視点をもって授業改善を行えばよいのかを考えていただければと思います。

**【求め方】**直方体イの場合、3辺の長さの合計は、 $25+20+14=59$ cmで59cmです。59cmは60cm以下なので、送料は920円です。  
**【送料】**920(円)